

2023年9月25日

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ  
株式会社三菱 UFJ 銀行

## アジア・トランジション・ファイナンス・スタディ・グループの年次報告書の公表について

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（代表執行役社長 <sup>かめざわ ひろのり</sup> 亀澤 宏規、以下 MUFG）の連結子会社である株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 <sup>はんざわ じゅんいち</sup> 半沢 淳一、以下 当行）は、当行が参加するアジア・トランジション・ファイナンス・スタディ・グループ（以下 ATF SG）が、本日、「ATF SG 年次報告書 2023」を公表したことをお知らせいたします。

### 1. ATF SGについて

ATF SG は、アジア経済がネットゼロエミッションに向かう上での、トランジション・ファイナンス（以下 TF）が果たす重要な役割およびアジア経済が直面する課題を踏まえ、民間金融機関が主導し、2021年に設立されました。ATF SG では、金融機関が TF の事例を検討および評価する際の国際基準や、タクソノミーを含む既存のフレームワークを補完する実用的な推奨事項を作成するとともに、TF の推進に係る課題を理解し、潜在的な解決策を探求することを目標としています。

当行は、ATF SG の事務局メンバーとして、TF の重要性、取り組みにあたっての課題や検討すべきポイント、各国政府への提言事項など、TF の促進に関する様々な議論と活動を牽引してまいりました。

### 2. 「ATF SG 年次報告書 2023」について

「ATF SG 年次報告書 2023」では、昨年公表した「Asia Transition Finance(ATF) Activity Report」<sup>[1]</sup>に記載されている、公的機関などに提言した TF に取り組むための 7 つの支援策について、1 年間の進捗を記載しています。また、TF を加速するための要素として、セクターや国毎のトランジションに向けたパスウェイやロードマップの他、リスク低減策の導入によるトランジション案件の経済性確保の必要性などを提示しています。さらには、TF を進展させる上で必要な、公的機関や TF の受け手である事業会社、金融機関を含めた全てのステークホルダーの一貫した協業を、今後の ATF SG の活動の注力領域の一つとしていくことを示しています。

ATF SG 年次報告書 2023 :

[https://www.enecho.meti.go.jp/category/others/aggpm/ATFSG\\_Annual\\_Report\\_2023.pdf](https://www.enecho.meti.go.jp/category/others/aggpm/ATFSG_Annual_Report_2023.pdf)

当行は、今後も ATF SG の活動を通じて幅広い関係者と連携しながら、金融機関の TF 推進に係る実務知見の探求に努めます。また、ATF SG の活動によって得られた知見やネットワークを活用し、アジアの現実的かつ段階的なエネルギー・トランジションの実現に向け、貢献してまいります。

[1] Asia Transaction Finance Activity Reportについては、以下のリンクをご参照ください。

[https://www.enecho.meti.go.jp/category/others/aggpm/downloads/Activity\\_Report\\_1st\\_Edition.pdf](https://www.enecho.meti.go.jp/category/others/aggpm/downloads/Activity_Report_1st_Edition.pdf)

以 上